

【表紙】

【提出書類】 四半期報告書

【根拠条文】 金融商品取引法第24条の4の7第1項

【提出先】 東海財務局長

【提出日】 平成27年11月11日

【四半期会計期間】 第87期第2四半期(自 平成27年7月1日 至 平成27年9月30日)

【会社名】 中央可鍛工業株式会社

【英訳名】 CHUO MALLEABLE IRON CO., LTD.

【代表者の役職氏名】 代表取締役社長 武山尚生

【本店の所在の場所】 名古屋市中央区富川町三丁目1番地の1
(注)上記は登記上の本店所在地であり、実際の本店業務は下記の本社事務所
及び日進工場で行っております。

【電話番号】 <052>361-3141

【事務連絡者氏名】 専務取締役 事務部門統括 武山直民

【最寄りの連絡場所】 愛知県日進市浅田平子一丁目300番地
中央可鍛工業株式会社 本社事務所及び日進工場

【電話番号】 <052>805-8600

【事務連絡者氏名】 取締役経営管理部長 小林英樹

【縦覧に供する場所】 株式会社名古屋証券取引所
(名古屋市中区栄三丁目8番20号)

第一部 【企業情報】

第1 【企業の概況】

1 【主要な経営指標等の推移】

回次		第86期 第2四半期 連結累計期間	第87期 第2四半期 連結累計期間	第86期
会計期間		自 平成26年4月1日 至 平成26年9月30日	自 平成27年4月1日 至 平成27年9月30日	自 平成26年4月1日 至 平成27年3月31日
売上高	(千円)	11,281,001	11,389,913	23,529,079
経常利益	(千円)	536,268	666,218	1,330,303
親会社株主に帰属する 四半期(当期)純利益	(千円)	417,524	553,698	1,080,934
四半期包括利益又は包括利益	(千円)	109,896	559,575	2,183,422
純資産額	(千円)	15,894,857	18,392,904	17,902,914
総資産額	(千円)	24,209,420	26,740,521	26,535,199
1株当たり四半期(当期)純利益金額	(円)	28.69	38.05	74.29
潜在株式調整後1株当たり 四半期(当期)純利益金額	(円)	-	-	-
自己資本比率	(%)	63.7	67.0	65.6
営業活動によるキャッシュ・フロー	(千円)	1,212,789	707,758	2,055,695
投資活動によるキャッシュ・フロー	(千円)	582,922	782,128	1,072,993
財務活動によるキャッシュ・フロー	(千円)	282,534	339,492	556,875
現金及び現金同等物の 四半期末(期末)残高	(千円)	2,582,286	2,310,102	2,709,036

回次		第86期 第2四半期 連結会計期間	第87期 第2四半期 連結会計期間
会計期間		自 平成26年7月1日 至 平成26年9月30日	自 平成27年7月1日 至 平成27年9月30日
1株当たり四半期純利益金額	(円)	15.63	20.43

- (注) 1. 当社は四半期連結財務諸表を作成しておりますので、提出会社の主要な経営指標等の推移については記載しておりません。
2. 売上高には、消費税等は含まれておりません。
3. 潜在株式調整後1株当たり四半期(当期)純利益金額については、潜在株式が存在しないため記載しておりません。
4. 「企業結合に関する会計基準」(企業会計基準第21号 平成25年9月13日)等を適用し、第1四半期連結累計期間より、「四半期(当期)純利益」を「親会社株主に帰属する四半期(当期)純利益」としております。

2 【事業の内容】

当第2四半期連結累計期間において、当社グループ(当社及び当社の関係会社)において営まれている事業の内容について、重要な変更はありません。

また、主要な関係会社についても異動はありません。

第2 【事業の状況】

1 【事業等のリスク】

当第2四半期連結累計期間において、当四半期報告書に記載した事業の状況、経理の状況等に関する事項のうち、投資者の判断に重要な影響を及ぼす可能性のある事項の発生又は前事業年度の有価証券報告書に記載した「事業等のリスク」についての重要な変更はありません。

2 【経営上の重要な契約等】

当社は、運転資金の効率的な調達を目的として、引き続き平成27年9月29日付にて取引銀行2行と総額10億円のコミットメントライン契約を締結しております。

3 【財政状態、経営成績及びキャッシュ・フローの状況の分析】

文中の将来に関する事項は、当四半期連結会計期間の末日現在において当社グループが判断したものであります。

(1) 業績の状況

当第2四半期連結累計期間におけるわが国経済は、緩やかな回復基調で推移する一方、生産や消費関連の景気動向指数の低下がみられるなど、足踏み状態が続いております。世界経済におきましては、米国は引き続き好調に推移しておりますが、欧州の債務問題や、中国をはじめとした景気の下振れリスクなど、先行き懸念も強まっております。

当社グループの主要取引先であります自動車業界は、国内の普通自動車販売量が伸び悩む中、景気回復に支えられたトラック市場は堅調に推移しております。海外では、現地調達化の傾向が強くなってはおりますが、北米を中心に好調に推移しております。また、産業機械部品につきましては、ロボット部品が底堅く推移しております。

このような環境の下、当第2四半期連結累計期間の売上高は113億89百万円（前年同期比0.9%増加）、営業利益は2億17百万円（前年同期比17.4%減少）、経常利益は6億66百万円（前年同期比24.2%増加）、親会社株主に帰属する四半期純利益は5億53百万円（前年同期比32.6%増加）となりました。

セグメントの業績を示すと、次のとおりであります。

可鍛事業

当セグメントにおきましては、トラック部品の需要が引き続き好調に推移しましたが、消費税増税に伴う駆け込み需要の反動減により国内自動車販売台数が減少し、中国市場における産業機械部品の需要低迷もあり、当社グループでは、売上高は109億94百万円（前年同期比0.8%増加）、セグメント利益（営業利益）は6億65百万円（前年同期比1.7%減少）となりました。

金属家具事業

当セグメントにおきましては、通信販売による商品や、新たに投入したオフィス関連商品などが引き続き好調に推移しましたが、仕入面で円安の影響を受けた結果、当社グループでは、売上高は3億95百万円（前年同期比5.0%増加）、セグメント損失（営業損失）は22百万円（前年同期はセグメント損失4百万円）となりました。

(2) 財政状態の分析

当第2四半期連結会計期間の総資産は267億40百万円となり、前連結会計年度末に比べ2億5百万円増加いたしました。主な要因は、商品及び製品が増加しましたが、現金及び預金の減少などにより流動資産が3億40百万円減少したこと、また関係会社出資金及びその他（建設仮勘定など）の増加などにより固定資産が5億46百万円増加したことによるものであります。

負債の部は、前連結会計年度末に比べ2億84百万円減少し、83億47百万円となりました。主な要因は、その他（設備関係未払金など）が増加したものの、支払手形及び買掛金の減少により流動負債が87百万円減少し、長期借入金の減少などにより固定負債が1億97百万円減少したことによるものであります。

純資産の部は、前連結会計年度末に比べ4億89百万円増加し、183億92百万円となりました。主な要因は、その他有価証券評価差額金が減少したものの、利益剰余金が増加したことによるものであります。

(3) キャッシュ・フローの状況

当第2四半期連結累計期間における現金及び現金同等物(以下、「資金」という。)は、前連結会計年度末より3億98百万円減少の23億10百万円(前期比14.7%減少)となりました。

(営業活動によるキャッシュ・フロー)

当第2四半期連結累計期間における営業活動によるキャッシュ・フローは、税金等調整前四半期純利益6億65百万円、減価償却費8億3百万円などにより、7億7百万円の収入(前年同期は12億12百万円の収入)となりました。

(投資活動によるキャッシュ・フロー)

当第2四半期連結累計期間における投資活動によるキャッシュ・フローは、有形固定資産の取得による支出6億43百万円などにより、7億82百万円の支出(前年同期は5億82百万円の支出)となりました。

(財務活動によるキャッシュ・フロー)

当第2四半期連結累計期間における財務活動によるキャッシュ・フローは、長期借入金の返済による支出1億90百万円、配当金の支払額65百万円などにより、3億39百万円の支出(前年同期は2億82百万円の支出)となりました。

(4) 研究開発活動

当第2四半期連結累計期間の研究開発費の総額は12百万円であります。

第3 【提出会社の状況】

1 【株式等の状況】

(1) 【株式の総数等】

【株式の総数】

種類	発行可能株式総数(株)
普通株式	36,000,000
計	36,000,000

【発行済株式】

種類	第2四半期会計期間末 現在発行数(株) (平成27年9月30日)	提出日現在発行数(株) (平成27年11月11日)	上場金融商品取引所名 又は登録認可金融商品 取引業協会名	内容
普通株式	15,400,000	15,400,000	名古屋証券取引所 (市場第二部)	単元株式数は100株 であります。
計	15,400,000	15,400,000		

(2) 【新株予約権等の状況】

該当事項はありません。

(3) 【行使価額修正条項付新株予約権付社債券等の行使状況等】

該当事項はありません。

(4) 【ライツプランの内容】

該当事項はありません。

(5) 【発行済株式総数、資本金等の推移】

年月日	発行済株式 総数増減数 (株)	発行済株式 総数残高 (株)	資本金増減額 (千円)	資本金残高 (千円)	資本準備金 増減額 (千円)	資本準備金 残高 (千円)
平成27年7月1日～ 平成27年9月30日		15,400,000		1,036,000		435,439

(6) 【大株主の状況】

平成27年9月30日現在

氏名又は名称	住所	所有株式数 (千株)	発行済株式 総数に対する 所有株式数 の割合(%)
トヨタ自動車株式会社	豊田市トヨタ町1番地	792	5.14
株式会社三菱東京UFJ銀行	東京都千代田区丸の内2丁目7番1号	660	4.28
第一生命保険株式会社 (常任代理人資産管理サービス信託銀行株式会社)	東京都千代田区有楽町1丁目13番地1号 (東京都中央区晴海1丁目8番12号 晴海アイランドトリトンスクエアオフィスタ ワーZ棟)	660	4.28
株式会社三井住友銀行	東京都千代田区丸の内1丁目1番2号	600	3.89
CMC協力会持株会	日進市浅田平子一丁目300番地	509	3.30
中央可鍛持株会	日進市浅田平子一丁目300番地	488	3.17
新東工業株式会社	名古屋市中区錦1丁目11番11号	460	2.98
あいおいニッセイ同和損害保険 株式会社 (常任代理人日本マスタートラ スト信託銀行株式会社)	東京都渋谷区恵比寿1丁目28-1 (東京都港区浜松町2丁目11番3号)	455	2.95
日本トラスティ・サービス信託 銀行株式会社(信託口4)	東京都中央区晴海1丁目8番11号	440	2.85
株式会社名古屋銀行	名古屋市中区錦3丁目19番17号	434	2.81
計		5,499	35.71

(注) 上記のほか、自己株式が851千株あります。

(7) 【議決権の状況】

【発行済株式】

平成27年9月30日現在

区分	株式数(株)	議決権の数(個)	内容
無議決権株式			
議決権制限株式(自己株式等)			
議決権制限株式(その他)			
完全議決権株式(自己株式等)	(自己保有株式) 普通株式 851,200		
完全議決権株式(その他)	普通株式 14,543,200	145,432	
単元未満株式	普通株式 5,600		
発行済株式総数	15,400,000		
総株主の議決権		145,432	

【自己株式等】

平成27年9月30日現在

所有者の氏名 又は名称	所有者の住所	自己名義 所有株式数 (株)	他人名義 所有株式数 (株)	所有株式数 の合計 (株)	発行済株式 総数に対する 所有株式数 の割合(%)
(自己保有株式) 中央可鍛工業株式会社	名古屋市中川区 富川町三丁目1番地の1	851,200		851,200	5.52
計		851,200		851,200	5.52

2 【役員の状況】

該当事項はありません。

第4 【経理の状況】

1．四半期連結財務諸表の作成方法について

当社の四半期連結財務諸表は、「四半期連結財務諸表の用語、様式及び作成方法に関する規則」(平成19年内閣府令第64号)に基づいて作成しております。

2．監査証明について

当社は、金融商品取引法第193条の2第1項の規定に基づき、第2四半期連結会計期間(平成27年7月1日から平成27年9月30日まで)及び第2四半期連結累計期間(平成27年4月1日から平成27年9月30日まで)に係る四半期連結財務諸表について、有限責任監査法人トーマツによる四半期レビューを受けております。

1 【四半期連結財務諸表】
(1) 【四半期連結貸借対照表】

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成27年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (平成27年9月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	2,770,304	2,441,975
受取手形及び売掛金	4,891,596	4,892,079
電子記録債権	457,978	424,013
有価証券	483,164	482,576
商品及び製品	723,036	780,392
仕掛品	474,774	488,718
原材料及び貯蔵品	466,194	478,192
その他	329,296	267,682
流動資産合計	10,596,345	10,255,631
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物（純額）	2,097,783	2,117,562
機械装置及び運搬具（純額）	5,485,642	5,473,690
工具、器具及び備品（純額）	510,027	510,350
その他（純額）	1,763,475	1,982,229
有形固定資産合計	9,856,929	10,083,833
無形固定資産		
その他	299,401	356,436
無形固定資産合計	299,401	356,436
投資その他の資産		
関係会社出資金	2,565,028	2,976,638
その他	3,285,546	3,071,181
貸倒引当金	68,051	3,200
投資その他の資産合計	5,782,523	6,044,620
固定資産合計	15,938,854	16,484,889
資産合計	26,535,199	26,740,521

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成27年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (平成27年9月30日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	3,767,456	3,663,887
短期借入金	173,250	138,110
1年内返済予定の長期借入金	360,390	328,540
未払法人税等	62,715	82,395
賞与引当金	275,495	274,171
その他	1,408,135	1,472,874
流動負債合計	6,047,443	5,959,977
固定負債		
長期借入金	983,120	825,150
役員退職慰労引当金	118,015	116,132
環境対策引当金	38,383	18,170
退職給付に係る負債	74,511	67,615
その他	1,370,811	1,360,569
固定負債合計	2,584,842	2,387,638
負債合計	8,632,285	8,347,616
純資産の部		
株主資本		
資本金	1,036,000	1,036,000
資本剰余金	574,392	574,392
利益剰余金	12,807,319	13,295,548
自己株式	282,710	282,725
株主資本合計	14,135,001	14,623,216
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	920,091	805,941
為替換算調整勘定	1,990,009	2,154,992
退職給付に係る調整累計額	376,923	337,967
その他の包括利益累計額合計	3,287,025	3,298,901
非支配株主持分	480,887	470,787
純資産合計	17,902,914	18,392,904
負債純資産合計	26,535,199	26,740,521

(2) 【四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書】

【四半期連結損益計算書】

【第2四半期連結累計期間】

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成26年4月1日 至平成26年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成27年4月1日 至平成27年9月30日)
売上高	11,281,001	11,389,913
売上原価	10,021,654	10,164,890
売上総利益	1,259,346	1,225,022
販売費及び一般管理費	1 995,930	1 1,007,664
営業利益	263,416	217,357
営業外収益		
受取利息	1,431	6,364
受取配当金	22,819	25,122
持分法による投資利益	226,088	347,421
その他	95,376	81,791
営業外収益合計	345,715	460,700
営業外費用		
支払利息	10,882	9,572
為替差損	61,144	-
その他	836	2,266
営業外費用合計	72,863	11,839
経常利益	536,268	666,218
特別損失		
固定資産除却損	1,992	1,126
特別損失合計	1,992	1,126
税金等調整前四半期純利益	534,275	665,091
法人税、住民税及び事業税	74,817	68,889
法人税等調整額	23,954	48,132
法人税等合計	98,771	117,022
四半期純利益	435,504	548,069
非支配株主に帰属する四半期純利益又は非支配株主に帰属する四半期純損失()	17,979	5,629
親会社株主に帰属する四半期純利益	417,524	553,698

【四半期連結包括利益計算書】

【第2四半期連結累計期間】

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成26年4月1日 至平成26年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成27年4月1日 至平成27年9月30日)
四半期純利益	435,504	548,069
その他の包括利益		
其他有価証券評価差額金	59,736	114,520
為替換算調整勘定	225,525	101,021
退職給付に係る調整額	25,563	38,956
持分法適用会社に対する持分相当額	134,255	63,961
その他の包括利益合計	325,607	11,505
四半期包括利益	109,896	559,575
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	91,846	565,574
非支配株主に係る四半期包括利益	18,050	5,999

(3) 【四半期連結キャッシュ・フロー計算書】

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成26年4月1日 至平成26年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成27年4月1日 至平成27年9月30日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前四半期純利益	534,275	665,091
減価償却費	679,753	803,733
退職給付に係る負債の増減額(は減少)	5,218	6,896
退職給付に係る資産の増減額(は増加)	47,695	63,149
役員退職慰労引当金の増減額(は減少)	47,915	1,883
賞与引当金の増減額(は減少)	8,545	1,324
貸倒引当金の増減額(は減少)	617	64,851
受取利息及び受取配当金	24,250	31,487
支払利息	10,882	9,572
固定資産除却損	1,992	1,126
持分法による投資損益(は益)	226,088	347,421
売上債権の増減額(は増加)	42,962	44,865
たな卸資産の増減額(は増加)	64,964	75,735
仕入債務の増減額(は減少)	153,255	113,100
その他	189,624	101,847
小計	1,260,217	716,691
利息及び配当金の受取額	24,250	31,487
利息の支払額	10,765	9,450
法人税等の支払額	64,019	51,016
法人税等の還付額	3,105	20,046
営業活動によるキャッシュ・フロー	1,212,789	707,758
投資活動によるキャッシュ・フロー		
有形固定資産の取得による支出	526,958	643,833
無形固定資産の取得による支出	36,285	62,255
その他	19,678	76,040
投資活動によるキャッシュ・フロー	582,922	782,128
財務活動によるキャッシュ・フロー		
短期借入金の純増減額(は減少)	-	39,460
長期借入金の返済による支出	186,900	190,300
配当金の支払額	72,639	65,373
その他	22,994	44,359
財務活動によるキャッシュ・フロー	282,534	339,492
現金及び現金同等物に係る換算差額	32,701	14,927
現金及び現金同等物の増減額(は減少)	314,630	398,934
現金及び現金同等物の期首残高	2,267,655	2,709,036
現金及び現金同等物の四半期末残高	1 2,582,286	1 2,310,102

【注記事項】

当第2四半期連結累計期間 (自 平成27年4月1日 至 平成27年9月30日)
(会計方針の変更) 「企業結合に関する会計基準」(企業会計基準第21号 平成25年9月13日)、「連結財務諸表に関する会計基準」(企業会計基準第22号 平成25年9月13日)及び「事業分離等に関する会計基準」(企業会計基準第7号 平成25年9月13日)等を、第1四半期連結会計期間から適用し、四半期純利益等の表示の変更及び少数株主持分から非支配株主持分への表示の変更を行っております。当該表示の変更を反映させるため、前第2四半期連結累計期間及び前連結会計年度については、四半期連結財務諸表及び連結財務諸表の組替えを行っております。

(四半期連結貸借対照表関係)

1 保証債務

連結会社以外の会社の金融機関からの借入に対して、次のとおり債務保証を行っております。

前連結会計年度 (平成27年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (平成27年9月30日)
みづほ金属工業(株) 70,000千円	みづほ金属工業(株) 70,000千円

2 当座貸越契約及びコミットメントライン

当社グループは、運転資金の効率的な調達を目的として、9取引金融機関と当座貸越契約及びコミットメントライン契約を締結しております。これらの契約に基づく当四半期連結会計期間末の借入未実行残高は次のとおりであります。

前連結会計年度 (平成27年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (平成27年9月30日)
当座貸越極度額及び コミットメントライン契約の総額	4,850,000千円
借入実行残高	4,850,000千円
差引額	4,850,000

3 財務制限条項等

コミットメントライン契約には、「借入人は各事業年度末日における連結貸借対照表における純資産の部の合計金額を直近の事業年度末日における連結貸借対照表における純資産の部の合計金額の75%以上を維持する」旨の財務制限条項が付されております。

(四半期連結損益計算書関係)

1 販売費及び一般管理費のうち主要な費目及び金額は、次のとおりであります。

	前第2四半期連結累計期間 (自平成26年4月1日 至平成26年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成27年4月1日 至平成27年9月30日)
荷造運搬費	304,412千円	310,456千円
給与諸手当	257,954	224,933
賞与引当金繰入額	50,806	47,446
退職給付費用	6,565	4,090
役員退職慰労引当金繰入額	10,981	9,143

(四半期連結キャッシュ・フロー計算書関係)

1 現金及び現金同等物の四半期末残高と四半期連結貸借対照表に掲記されている科目の金額との関係は、次のとおりであります。

	前第2四半期連結累計期間 (自平成26年4月1日 至平成26年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成27年4月1日 至平成27年9月30日)
現金及び預金	2,573,654千円	2,441,975千円
預入期間が3ヶ月を超える 定期預金	444,450	584,450
有価証券勘定	503,113	482,576
取得日から償還日までの期間が 3ヶ月を超える債券等	50,031	30,000
現金及び現金同等物	2,582,286	2,310,102

(株主資本等関係)

前第2四半期連結累計期間(自 平成26年4月1日 至 平成26年9月30日)

1. 配当金支払額

決議	株式の種類	配当金の総額 (千円)	1株当たり 配当額(円)	基準日	効力発生日	配当の原資
平成26年6月26日 定時株主総会	普通株式	72,745	5	平成26年3月31日	平成26年6月27日	利益剰余金

2. 基準日が当第2四半期連結累計期間に属する配当のうち、配当の効力発生日が当第2四半期連結会計期間の末日
後となるもの

決議	株式の種類	配当金の総額 (千円)	1株当たり 配当額(円)	基準日	効力発生日	配当の原資
平成26年11月12日 取締役会	普通株式	65,469	4.5	平成26年9月30日	平成26年12月8日	利益剰余金

当第2四半期連結累計期間(自 平成27年4月1日 至 平成27年9月30日)

1. 配当金支払額

決議	株式の種類	配当金の総額 (千円)	1株当たり 配当額(円)	基準日	効力発生日	配当の原資
平成27年6月24日 定時株主総会	普通株式	65,469	4.5	平成27年3月31日	平成27年6月25日	利益剰余金

2. 基準日が当第2四半期連結累計期間に属する配当のうち、配当の効力発生日が当第2四半期連結会計期間の末日
後となるもの

決議	株式の種類	配当金の総額 (千円)	1株当たり 配当額(円)	基準日	効力発生日	配当の原資
平成27年11月11日 取締役会	普通株式	65,469	4.5	平成27年9月30日	平成27年12月7日	利益剰余金

(セグメント情報等)

【セグメント情報】

前第2四半期連結累計期間(自平成26年4月1日至平成26年9月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位：千円)

	報告セグメント			調整額 (注)1	四半期連結 損益計算書 計上額 (注)2
	可鍛事業	金属家具事業	計		
売上高					
外部顧客への売上高	10,904,671	376,329	11,281,001		11,281,001
セグメント間の内部売上高 又は振替高					
計	10,904,671	376,329	11,281,001		11,281,001
セグメント利益又は損失()	677,105	4,898	672,206	408,790	263,416

(注)1 セグメント利益又は損失()の調整額 408,790千円は、各報告セグメントに配賦していない全社費用であります。全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない一般管理費であります。

2 セグメント利益又は損失()は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

当第2四半期連結累計期間(自平成27年4月1日至平成27年9月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位：千円)

	報告セグメント			調整額 (注)1	四半期連結 損益計算書 計上額 (注)2
	可鍛事業	金属家具事業	計		
売上高					
外部顧客への売上高	10,994,421	395,491	11,389,913		11,389,913
セグメント間の内部売上高 又は振替高					
計	10,994,421	395,491	11,389,913		11,389,913
セグメント利益又は損失()	665,070	22,035	643,035	425,677	217,357

(注)1 セグメント利益又は損失()の調整額 425,677千円は、各報告セグメントに配賦していない全社費用であります。全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない一般管理費であります。

2 セグメント利益又は損失()は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

(1株当たり情報)

1株当たり四半期純利益金額及び算定上の基礎は、以下のとおりであります。

項目	前第2四半期連結累計期間 (自平成26年4月1日 至平成26年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成27年4月1日 至平成27年9月30日)
1株当たり四半期純利益金額	28円69銭	38円05銭
(算定上の基礎)		
親会社株主に帰属する四半期純利益金額(千円)	417,524	553,698
普通株主に帰属しない金額(千円)		
普通株式に係る親会社株主に帰属する 四半期純利益金額(千円)	417,524	553,698
普通株式の期中平均株式数(千株)	14,548	14,548

(注) 潜在株式調整後1株当たり四半期純利益金額については、潜在株式が存在しないため記載しておりません。

2 【その他】

第87期(平成27年4月1日から平成28年3月31日まで)中間配当については、平成27年11月11日開催の取締役会において、平成27年9月30日の最終の株主名簿に記録された株主に対し、次のとおり中間配当を行うことを決議いたしました。

配当金の総額	65,469千円
1株当たりの金額	4円50銭
支払請求権の効力発生日及び支払開始日	平成27年12月7日

第二部 【提出会社の保証会社等の情報】

該当事項はありません。

独立監査人の四半期レビュー報告書

平成27年11月10日

中央可鍛工業株式会社
取締役会 御中

有限責任監査法人 トーマツ

指定有限責任社員
業務執行社員 公認会計士 原 田 誠 司 印

指定有限責任社員
業務執行社員 公認会計士 孫 延 生 印

当監査法人は、金融商品取引法第193条の2第1項の規定に基づき、「経理の状況」に掲げられている中央可鍛工業株式会社の平成27年4月1日から平成28年3月31日までの連結会計年度の第2四半期連結会計期間(平成27年7月1日から平成27年9月30日まで)及び第2四半期連結累計期間(平成27年4月1日から平成27年9月30日まで)に係る四半期連結財務諸表、すなわち、四半期連結貸借対照表、四半期連結損益計算書、四半期連結包括利益計算書、四半期連結キャッシュ・フロー計算書及び注記について四半期レビューを行った。

四半期連結財務諸表に対する経営者の責任

経営者の責任は、我が国において一般に公正妥当と認められる四半期連結財務諸表の作成基準に準拠して四半期連結財務諸表を作成し適正に表示することにある。これには、不正又は誤謬による重要な虚偽表示のない四半期連結財務諸表を作成し適正に表示するために経営者が必要と判断した内部統制を整備及び運用することが含まれる。

監査人の責任

当監査法人の責任は、当監査法人が実施した四半期レビューに基づいて、独立の立場から四半期連結財務諸表に対する結論を表明することにある。当監査法人は、我が国において一般に公正妥当と認められる四半期レビューの基準に準拠して四半期レビューを行った。

四半期レビューにおいては、主として経営者、財務及び会計に関する事項に責任を有する者等に対して実施される質問、分析的手続その他の四半期レビュー手続が実施される。四半期レビュー手続は、我が国において一般に公正妥当と認められる監査の基準に準拠して実施される年度の財務諸表の監査に比べて限定された手続である。

当監査法人は、結論の表明の基礎となる証拠を入手したと判断している。

監査人の結論

当監査法人が実施した四半期レビューにおいて、上記の四半期連結財務諸表が、我が国において一般に公正妥当と認められる四半期連結財務諸表の作成基準に準拠して、中央可鍛工業株式会社及び連結子会社の平成27年9月30日現在の財政状態並びに同日をもって終了する第2四半期連結累計期間の経営成績及びキャッシュ・フローの状況を適正に表示していないと信じさせる事項がすべての重要な点において認められなかった。

利害関係

会社と当監査法人又は業務執行社員との間には、公認会計士法の規定により記載すべき利害関係はない。

以 上

(注) 1. 上記は四半期レビュー報告書の原本に記載された事項を電子化したものであり、その原本は当社(四半期報告書提出会社)が別途保管しております。

2. XBRLデータは四半期レビューの対象には含まれていません。